

須坂市教育委員会 1月定例会 会議録

1 日 時 令和3年1月28日(木) 午後2時～4時06分

2 場 所 市役所305会議室

3 出席した委員

教育長	小林 雅彦
教育長職務代理者	二ノ宮邦彦
教育委員	土屋 保男
教育委員	水上 智恵
教育委員	山下美知子

4 説明のため出席した職員

教育次長	関 政雄
学校教育課長	清水 秀一
子ども課長	新井 修一
人権同和教育課長	牧 俊彦
学校給食センター所長	北堀 智
文化スポーツ課長	田中 賢一
生涯学習推進課長	山岸 一延
主任指導主事	後藤 昭彦
指導主事	竹前 金三
指導主事	宮崎 健
指導主事	北村 雅

5 事務局出席職員

庶務係長	中村 健司
庶務係主査	森井 徳一

6 本日の会議に付した事項

(1) 学校等の状況報告について

(2) 議 題

議案第1号 須坂市学校職員服務規程の一部改正について

(3) 協 議

①総合教育会議の協議を受けて

②教職員組合からの要望事項に対する回答について

(4) 一般行政報告

①教育長出席行事の報告について

②行事共催等承認の報告について

③保育園等の利用者負担額（保育料）の算定誤りについて

④卒業式・入学式における対応について

(5) その他

①教育委員会行事予定について

②須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について

③その他

小林教育長が開会を宣した。

1 学校等の状況報告について

教育長が説明を求めた。

後藤主任指導主事が説明した。

- ・いじめ事案に関して、子ども同士が納得しても、保護者が納得しないというケースが目立ってきた。

二ノ宮代理：校内スクリーニングとは何か

→不登校児童生徒に関して、全職員が情報を共有しながら対応を検討する会議。立ち上げてから2年と1か月ほど経過している。課題となっているのは、児童生徒の家庭の支援。

2 議 題

議案第1号 須坂市学校職員服務規程の一部改正について

教育長が説明を求め、清水学校教育課長が説明をした。

二ノ宮代理：不妊治療休暇の252日以内というのはどういうことか

→不妊治療休暇は1年間を限度としており、1年間の勤務日数である252日が上限となる。

他に質疑・意見は無く、原案通り承認された。

3 協 議

(1) 総合教育会議の協議を受けて

二ノ宮代理：授業の映像の配信については制限が必要とのことだが、学校運営

委員とか、学校に関わりのある支援者とかにはライブ配信しても良いのではないか。そうすることで学校に不信感を持っている人にも納得してもらえるのではないか。またタブレットを使った個別学習について、長野市ではやるとの報道があったが、須坂市ではできないのか。

→グーグルではできないが、e ライブラリでは可能。長野市では業者と提携して実施すると聞いている。

教育長：オンライン配信はどうか？

→不登校児童生徒にはオンライン配信を始めている。授業や行事については保護者に全て了解をいただく必要がある。著作物の取り扱いもあり難しい。

土屋委員：東中から生徒数の減少に伴う教職員の原因について報告があり、教員の働き方改革にも影響があるとのことだった。配置基準について見直しの働きかけは必要では。総合教育会議の開催時期ももっと早い方が良いのではないか。

→当初予算要求には間に合わせたが、開催時期については検討したい。

水上委員：ICTの専科の先生は須坂にはいないのか？

→ICTの専科はいないが、ICT支援主事が1人いる。年間3時間ぐらいなのでテキストを使って担任が授業を行っている。英語の専科は上高井で3人いて全校を回っている。英語の指導主事がコーディネーター的に全体のプログラムが上手く動いているか管理している。

山下委員：学校は地域の関わりが大事。地域を大切にする学習も大事。努力して教え方を工夫していると感謝している。「須坂市の教育はここに特徴がある」と市外から人が来るような形になればいい。先生がこれ以上疲弊しないようなサポートがあれば、それも市の特徴になる。タブレットについてはセキュリティが大丈夫か心配したが、変なところにはつながらないと聞いて安心した。

教育長：須坂モデルのようなものを小中学校のあり方検討会議のこの先の検討テーマにしたいと考えている。地域にとっての学校や地域経済のためにということが強くなりすぎても良くないと思う。まさに須坂モデルのようなものと考えている。

水上委員：タブレットは持ち帰れるのか？

→小学校3年生以上は、夏休み以降に持ち帰られるように準備して

いる。

教育長：各家庭でも GIGA スクール構想についての理解が進むように準備している。

(2) 教職員組合からの要望事項に対する回答について

教育長が教育委員に意見質問を求めたが特に意見質問は無かった。

4 一般行政報告

(1) 教育長出席行事の報告について

教育長が主だった出席行事について説明した。

- ・ 1月7日に墨坂中学校で立志式に向けた講話を行った。
ESDについても来年度から学校でやっていこうと思う。
- ・ 1月16日にオンライン会議に参加した。幼児教育から高校まで、一貫した学びがあると感じた。遊びの中に含まれている学びの要素が、学校で薄まってしまったと感じる。幼児教育からの発想が学校教育に広がってこないといけないのではないか。インクルーシブ教育のあり方が幼児教育とつながる。

(2) 行事共催等の報告について

小林教育長が説明を求め、清水学校教育課長が説明した。

- ・ 後援事業が4件。

(3) 保育園等の利用者負担額（保育料）の算定誤りについて

小林教育長が説明を求め、新井子ども課長が説明した。

(4) 卒業式・入学式における対応について

小林教育長が説明を求め、清水学校教育課長が説明した。

5 その他

(1) 教育委員会行事予定について

小林教育長が説明を求め、各課長等が説明した。

次回は2月26日（金）午後2時～人権交流センター2階会議室に決定した。

(2) 主催共催大会等への出席について

小林教育長が説明を求め、清水学校教育課長が説明した。

(3) その他

- ・北堀学校給食センター所長より、現学校給食センターの閉所について説明があった。

教育長：学校給食センターで作った動画は市民に見せられないか？

→ホームページに載せたい。グーライトで特別番組も作成している。

- ・山岸生涯学習推進課長より成人式について説明があった。

教育長：8月には何か予定するか。

→8月14日に屋外でイベントを考えている。

小林教育長が閉会を宣した。